

令和3年度生駒市「いじめ防止」月間 小中学校取組

小学校	
生駒小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒小学校令和3年度いじめ防止基本方針」に基づき、特別の教科「道徳」のなかで、仲間の気持ちや自分自身ができる行動について考える機会を設けた。 ・自他ともに大切な存在であるという心を培うための取組として、感謝の気持ちを伝える「ありがとうの木」や心がホッとする言葉を書いた「ぽかぽかの木」を作成し、放送等を通じて全校児童に伝えた。 ・児童の仲間関係、心の状況を理解するため、いじめに関するアンケートを実施した。その後、個別の聞き取り、指導を行い、教職員間で指導の在り方や今後の見通しなどを共有した。 ・必要に応じ、不登校児童や学校生活において困り感を抱えている児童の家での様子を知り、家庭との連携を図るなど、学校としての手立てを考えるため、保護者、担任、学年主任、通級指導教員、生徒指導主任、関係機関から成るケース会議を行える体制を整えた。
生駒南小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒南小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・月初めの全校朝会（さわやか朝会）の「校長先生のお話」において、いじめにはどんなものがあるのか、いじめの原因はなにかなどを考え、「目指せいじめゼロ！」を呼びかけた。 ・学校だよりや学校のツイッターにおいて、本校での取組を紹介し、学校と保護者が一体となっていじめを解消する呼びかけを行った。 ・いじめアンケートを6月末に実施し、いじめの実態把握と児童の聞き取りや指導を行い、それぞれの児童の課題を解決するよう努めた。 ・各学年において、道徳や学活等の学習活動を通して、いじめのない学級・学年・学校・社会を創ることの大切さを全児童に考えさせた。 1年生：チクチクことばフワフワことばについて話し合いを行った。 2年生：「おかげないりすくん」の学習を通して、友だちをを大切にすることを養った。（道徳） 3年生：教科書の題材「うわさ話・つらい気持ち」を活用して、人の気持ちを傷つけてしまう場面と、そういったことをなくすにはどうすればよいかを考えた。（道徳） 4年生：「良太のはんだん」「サッカーボール」の学習を通して、相手や周囲の人々のことを考えて行動することや、良いことは自信をもって実行することの大切さについて考えることで、いじめをなくすための下地作りを行った。（道徳） 5・6年生：SNS出前講座を受講し、ネットへの書き込みや悪用によるいじめの防止について考えた。（総合的な学習の時間・学活） 特別支援学級、5・6年生：各々の交流学級において、子ども一人ひとりにはそれぞれに異なる特性があること、そのために相手を思いやって行動することが大切なことを、特別支援学級担任の立場から呼びかけた。（学活）
生駒北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の全校集会において、児童に対して学校長が、相手を思いやり、差別やいじめのない学校づくりについての話を行った。 ・生徒指導・特別支援の研修を行い、教職員が児童の様子について互いに情報を共有し、配慮が必要な児童の共通理解を図った。 ・今年度の「生駒北小学校いじめ防止基本方針」を作成し、教職員で共通理解を図った。 ・4年～6年の児童を対象に「こころと生活等についてのアンケート」を実施し、児童の心の状態の把握に努めた。 ・県いじめアンケートを実施し、いじめの実態を把握し、解決に向けた取組を行った。 ・なるべく、複数の教員が連携をとりながら、児童の様子を観察できる体制づくりを行い、いじめの早期発見、解決に努めている。 ・道徳の授業等を通して、いじめのない学級をつくるためにはどうすればいいか考えさせた。
生駒台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・校内連絡会 … 前年度の担任と、いじめ問題で配慮の必要な児童の情報交換をした。 ・「SOSの出し方教育研修会」 … 生駒市教育委員の神澤先生を招き自殺予防の講演会を行った。 ・生駒台小学校いじめ防止基本方針 … 基本方針を見直し、現状に合うものに作りかえた。 ・全体研修（児童理解） … 5月に全教員で配慮の必要な児童の情報交換を行った。 ・いじめのない学校づくりの講話 … 6月の全校朝会で、学校長よりいじめのない学校づくりの話を実施した。 ・県いじめアンケート … アンケートを行い、いじめの把握に努めた。

生駒東小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒東小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進めるよう具体的な取組の見通しをもった。 ・全校児童を対象にいじめのアンケートを行った。その結果を踏まえて、被害者・加害者ともに聞き取りを丁寧に行い、解決を急ぐだけでなく今後につながる取組を行った。 ・6月全校集会にて、学校長よりいじめのない学校づくりの話を実施した。 ・道徳の時間にいじめについて考えさせる授業を行った。 ・5年生が、奈良弁護士会によるいじめ予防出前授業を行う。 ・6年生が、キャリア教育プランナーの尾崎さんからSNSの使い方や情報モラルについて学ぶ。
真弓小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全校児童の家庭に夏季休暇中の利用を含めて、スクールカウンセラーの活用を保護者に勧め、児童理解に努めた。 ・生徒指導部会を開き、いじめの定義、いじめ防止や対応に関する確認を職員間で行った。 ・全校児童にいじめアンケートを実施し、状況聞き取りを担当が行い、学年、生徒指導部会、学校で共有した。 ・健康チェックなど児童の健康状態を確認し、変化を見落とさないよう対応している。 ・個々の児童との対応を通して、保護者とも小まめに連絡を取り状況確認をしている。 ・日記などを通して児童の状況把握に努めている。 ・4～6年児童について、講師を招いて「SNSの使い方」の研修を行い、様々なトラブルについて学ばせた。また、職員、全保護者に同内容のSNSのトラブルや使い方に関する動画を案内した。
俵口小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「俵口小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・県いじめアンケートを行い、いじめの実態把握に努めた。その後、個別の聞き取りや指導を行うとともに、教職員間で指導の在り方や今後の見通しなどを共有した。 ・全校朝会で、人権の話を行った。人権を大切にされたい場所になるということや、教室や学校で、安心して楽しく幸せを感じられる場所になることを伝えた。 ・各学級で、自分と異なる考えや立場を認め尊重していくことを考える取組を行った。 【例】特別の教科「道徳」の授業、一人一人の違いを理解するための絵本の読み聞かせ 「もしもしゃちゃん」「みんなからみえないブライアン」「やもじろうとはりきち」 「あのときすきになったよ」「わたしがピンクがすきってきめないで」、「輝く友達」や 「心が温かくなる瞬間」をテーマにした日記の実施
鹿ノ台小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・5月に「鹿ノ台小学校いじめ防止基本方針」を作成し、教職員で共通理解を図った。 ・5月6月の「学校だより」で、人を傷つける言動について取り上げ、保護者や児童に啓発を行った。 ・6月15日、いじめアンケートを実施した。気になる事案は直ちに聞き取りを行う。 ・6月25日、6学年3学級が学級通信で子どもたちの実態を保護者に伝え、いじめについて親子で話し合うきっかけづくりを行った。 ・6月28日、全校朝会で、学校長から、いじめについて考えさせる絵本の朗読と、子どもたちへの呼びかけ、生指主任から人を傷つける言葉について考えさせる詩の朗読とその撲滅の呼びかけを行った。 ・6月29日、「こころと生活等についてのアンケート」を実施。 ・7月8日、いじめアンケートと「こころと生活等についてのアンケート」をもとに、スクールカウンセラー同席でスクリーニング会議を開催。 ・いじめアンケートに基づく確認会議を低中高別に3回開催し、いじめ事象の情報の共有を行った。
桜ヶ丘小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全校児童を対象にいじめのアンケートを行った。学級担任が子どもたちの回答をまとめ、必要に応じて他の学級・学年の担任とも相談しながら、1つ1つの事案について聞き取りを行い、気になる子には声をかけ個別に対応している。 ・道徳の時間にいじめについて考えさせる授業を行った。 ・教室になじめない子について、保健室では養護教諭が、会議室では校長が対応している。 ・保護者から相談を受け、スクールカウンセラーに児童の学校の様子を観察してもらい、保護者の児童に関する心配や悩みを伺った。 ・5年生と6年生が、キャリア教育プランナーの尾崎さんからSNSの使い方や情報モラルについて学んだ。

あすか野小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「あすか野小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・県いじめアンケートを行い、いじめの把握に努め、職員間でいじめ防止や対応に関する確認を行った。 ・6月全校朝会にて、学校長よりいじめのない学校づくりの話を実施した。 ・4～6年児童を対象に行った「こころと生活等に関するアンケート」をもとに、児童理解に努めた。 ・いじめ問題を題材にした教材を用いての道徳等の授業を実施した。 ・担任と児童の二者面談を行い、自分や身の回りにいじめ事象が無いか、家での様子や、不安な事、心配な事などが無いか、随時確認をおこなった（SNSなどのトラブルやいじめなどが無かったかも確認した）。
壱分小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「壱分小学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進めるよう具体的な取組の見通しをもった。 ・県いじめアンケートを実施し、いじめの実態把握に努めた。 ・職員間でいじめ防止や自殺防止（SOSの出し方教育研修会）に関する研修を行った。 ・6月の全校人権放送で、なかまを大切にする・いじめのない学校に関する話を行った。 ・不登校傾向の児童が、安心して過ごせる部屋を校内につくった。登校後はその部屋を活用し、管理職等が対応を行った。 ・不登校児童や保護者に対して、スクールカウンセラーによるカウンセリングを実施、その結果を各担任にフィードバックすることで、その後の対応に活かした。 ・いじめ問題やなかまづくりを題材にした教材を用いて、道徳のローテーション授業を実施した。 ・いじめアンケートより、聞き取りが必要な児童に対して、担任と児童の二者面談を行い、児童のケアを行った。
生駒南第二小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・県いじめアンケートを実施し、いじめの把握に努めた。 ・担任と児童の二者面談を行い、自分や身の回りにいじめ事象がないか、家での様子や不安なこと、心配なことがないか確認を行った。 ・SOSの出し方研修を行い、命に関する話を神澤先生から聞いた。 ・4年生から6年生までの児童に対し、「こころと生活等に関するアンケート」を行い、児童の心理面について考える機会をもった。 ・6月の全校朝の会で、学校長よりいじめの無い学校づくりの話を実施した。 ・職員朝礼で学校長より教職員に、いじめの予防、早期発見、適切な対応など注意喚起を行った。

中学校

生駒中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・「こころと生活等に関するアンケート」を実施し、それをもとに担任と生徒の二者懇談を行い、自分や身の回りにいじめ事象が無いか、家での様子や、友人関係を含め、不安な事、心配な事などが無いか確認をおこなった。 ・その結果を集約し、学年や学校全体で共通理解を図った。 ・県いじめアンケートを実施（7月2日）
生駒南中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・県いじめアンケートを行い、いじめの把握に努めた。 ・学活、放課後の時間帯に、全学級でふれあいタイム（二者懇談）を行い、学習について、友達関係について、家での様子や不安な事、心配な事などを聞き取った。（SNSトラブルやいじめなどについても確認した） ・毎週、校内生徒指導部会を開き、生徒の情報共有を図った。 ・全教職員で、校内巡視（朝、昼休み、休み時間など）に努め、生徒の様子を見守った。 ・道徳教材を使い、いじめについての理解を深めた。 ・講師を呼び、SNSでのいじめや命に関する講演会（録画）を行う予定である。（6月撮影）
生駒北中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・6月16日から22日を教育相談週間として設定し、担任と生徒全員との二者面談を行った。 ・6月全校集会にて、学校長よりいじめのない学校づくりの話を実施した。 ・日々の生徒の気づきについて、教師間で情報共有を行っている。 ・県いじめアンケートを実施。

<p>緑ヶ丘中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の会議の中で、「2021年度生徒指導基本方針」を確認し、さらにその中の『いじめの防止基本方針』を確認、共通理解をおこなった。 ・「教育相談アンケート」を実施し、教育相談期間を設け、全生徒を対象とした学級担任との二者面談を実施した。その中で不安なこと、悩みごと、ストレス、いじめの有無等を確認した。 ・「県いじめアンケート」を実施し、現状の把握に努めた。 ・スクールカウンセリングの活用や、県教育委員会の電話相談、メール相談等の紹介を生徒、保護者に行い、周知を図った。
<p>鹿ノ台中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「鹿ノ台中学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・全校生徒を対象に「県いじめアンケート」「こころと生活等に関するアンケート」を実施した。学校・家庭の生活の様子に加え、いじめ等について問う内容であった。 ・「いじめアンケート」の集約を行い、「こころと生活等に関するアンケート」を参考に、全校生徒を対象とした学級担任との二者面談を実施し、不安なこと、悩みごと、ストレスやいじめの有無等を確認した。 ・スクールカウンセリングの活用や奈良県教育委員会の電話相談、メール相談等の紹介を生徒・保護者に行い周知を図った。 ・配慮を要する生徒について担任から報告を行い、職員間において共通理解を図った。
<p>上中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生駒市立上中学校いじめ防止基本方針」を職員間で再確認し、学校全体でいじめのない学校づくりをさらに推し進める取組を行った。 ・県いじめアンケートを行い、いじめの把握に努めた。(6月25日) ・担任と生徒の教育相談(二者懇談)を行い、自分や身の回りにいじめ事象が無いか、家での様子や、不安な事、心配な事などが無いか確認をおこなった。 ・本校SCと人間関係などで心配な生徒の情報共有を行った。
<p>光明中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・県いじめアンケートを実施し、いじめの把握につとめた。 ・いじめ防止委員会を開き、学年を越えて対応した。 ・「命の大切さ 全校集会」を行った。学校長、生徒指導部より、いじめのない学校づくりの話をした。 ・生徒会が主体となり、「生命の憲章」の確認を行った。 ・命の大切さについての道徳の授業を、全校共通の指導案を基本に行った。 ・「ふれあいタイム」(二者懇談)を実施し、自分や身の回りにいじめ事象が無いか、家庭での様子や、不安な事、心配な事などが無いか確認をおこなった。(SNSなどのトラブルやいじめなどが無かったかも確認した) ・リーダーシップやフォローアップについての講話を、市キャリア教育プランナーを招聘して行った。講師の育ちについての話の中で、違いがあってもよいとのテーマの話をしていただいた。 ・NPO法人から講師を招聘し、「生命を越えるものはない」とのテーマで講演を行った。 ・「生命のメッセージ展」を校内で3日間開催した。 ・スクールカウンセラーによる自殺予防についての職員研修を行った。
<p>大瀬中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「大瀬中学校いじめ防止基本方針」を職員会議で共有し、学校全体で取り組んでいる。 ・県いじめアンケートを行い、いじめ事象やそれに付随する事象を把握し、解決に努めている。 ・各学年でいじめ事象が起きた際には学年集会などを行い、いじめのない集団作りに取り組んだ。 ・6月に教育相談週間を実施し、二者面談で生徒の学校内外での問題解決に取り組んだ。 ・道徳の授業において、いじめに関する題材を扱い、生徒の道徳心向上を図った。